



WEEKLY REPORT

意識を喚起し、進んで行動を!!

第1691回 例会プログラム 2001.5.10 No.41

例会場：東山荘 記念館

開会点鐘：12:30

国歌斉唱：君が代

ロータリーソング：我らの生業

内容：新世代の交通システム IMTSとは
トヨタ自動車株式会社ITS企画部 棚橋様、須山様
会員慶事

会員誕生日

5月10日 戸栗太平君

5月12日 豊山 譲君

5月16日 林 由行君

5月16日 勝又敏樹君

皆出席

4月30日 勝又敏樹君 3年

結婚記念日

5月14日 渡辺 巖君ご夫妻

会長挨拶

田代 博久



先週行われたクラブ協議会は各委員会の事業報告と年度内の予定について説明があり、質疑応答において皆出席の扱い方、IMと例会日の問題、夜間例会の件、ピジターの記録、ホームクラブ出席率

の件など積極的に意見が出まして、今後の進め方について大変参考になり、理事会で対処したいと思えます。

次年度役員顔合わせも行われ、私の年度も終わりに近づいてまいりました。分区の会長・幹事会も21日に三島で行われ、山本研次ガバナー補佐もりハビりに励んでおられるとのこと。なお伊豆長岡の伊郷会長が入院され、分区としてお見舞いすることになりました。

29日には長田副会長のご子息の披露宴も控えており、重なるおめでたに心が弾んでおります。

話が変わりますが、先日行われた法人会の総会の後、静岡政経研究会 地域・産業研究所の田中孝治所長の講演を聞かせていただきました。地域の未来について素晴らしい内容でした。そして産業興しの法則の中でパイオニアとパトロンの法則についてふれられ、特に共鳴した部分なのでお話をさせていただきます。

ヤマハ、カワイ等楽器産業や製茶産業を興した人

は変わり者、変革者と言われる人が多く、これをパイオニアと呼び、普通「出る杭は打たれる」こととなりますが、成功事例にはパトロンと言って出すぎた杭は打たれないように、支えてくれる人がいるということです。現代では、行政がパトロンの役割を担っているとのこと。まちおこしやむらおこしで「出る杭は打たれる」といえることが言われますが役所でもあるようです。

「足の引っ張り合い」もどこの社会にもあります。あるフォーラムで「出る杭が腐らない五条」なるものが出て1、批判されるのは無視されるよりましと喜ぼう 2、足を引っ張る人を敵と思わず、辛抱強く巻き込もう 3、わかってくれる住民、隠れたファンはいると思おう 4、まちが好きなら、自分のロマンにかけられるはず 5、少なくとも5年は続けよう ひとつの流れができるには、それなりの時間がかかりますが、参考になる五か条だと思います。

第2620地区御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日 12:30~13:30

例会場・事務局/YMCA東山荘

電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

静岡県御殿場市東山1052

会長/田代 博久 会報委員長/臼井 良太

BE A TRUTHFUL ROTARIAN!

地区協議会に参加して

・会長エレクト 長田吉弘君

来年度のR Iのテーマは「人類が私たちの仕事です」と言うわかりにくいテーマです。

これにつきまして2代目米国大統領ジョン・アダムスが云った『この世で重要な事は2種類の人でしかない。誓約する人と誓約を果たす人である』と、ロータリアンの人生は真実重要な人生です。誓約する人と誓約を果たす人生ですから、「人類が私たちの仕事です」。

私のテーマは、「人類が私たちの仕事です」について、人類皆兄弟との言葉がありますが私は「人類は皆友達」友愛、友を愛し友と親しむと云う事にしました。

二つの制約があります。

我々の地域社会の生活の質を高め、向上させることがロータリーの仕事です。

個人個人をロータリーに引き込むことが私たちの仕事です。

4つの目標を決めてあります。

(1) 会員増強、教育、退会防止 (2) クラブ内に於ける教育訓練の改善、新会員教育

(3) ロータリーに対する公共イメージ (4) 各ロータリークラブの強化、拡大

高崎ガバナーエレクトの方針はわかりやすく「グローバルな視野、確かな行動」です。

寄付についてですがR財団は御殿場120ドル年間9865ドルで第2分区で一位、一人あたりは2位ですが、米山の方は第二分区で最下位で、裾野がトップです。通算でも後から出来て、人数の少ない裾野とあまり変わりません。来年度に反映したいと思います。

・クラブ奉仕委員会、会員増強 内海宣彦君

毎年、会員増強、会員増強と云われております。R Iが危機感を感じている様です。

我がクラブは今年度当初64名で現在62名とマイナス2名、マイナスといえども他のクラブほどの危機感を感じてはおりません。2620地区のノルマが250名の様です。各クラブ平均すると3名増で249名になります。割り振ると60名以上のクラブは4名の純増をしたいとのことです。それと不満による退会をゼロにしたいとのことです。

増強には情報が必要です。自分自身が誰かの紹介により入会したのだから、誰かを入会させなければと云う意識が必要です。

・社会奉仕委員会 山崎恭夫君

海外への社会奉仕、W C Sの方に重きが置かれているように思われます。地域再生、環境フォーラム。フィリピン、ベトナム、マレーシアへの植林再生事業を国際N G Oオイスカと協賛し500万円を投入しています。富士山の植林二千円から千円が使われています。今年度は「富士山と水」をテーマにした事業が行われましたが、このような良い事業が私に出来るかどうか皆様の協力をお願いしたいと思います。内田パストガバナーが根付いた良い事業は単年度だけ終わりにすることはないとの助言がありました。

・国際奉仕委員会 梶原一正君

地区協に参加してロータリーの国際奉仕の概念をつかむことが出来ました。2大奉仕があり人道的プログラムW C S、教育的プログラムの青少年交換プログラムがあります。人道的とは物的援助で2620地区では200万円の費用でラオスに学校を建設しました。

交換プログラムは地区で14名が行っています。交換事業はいろいろの問題がありG S Eの方が同じ費用で多くの青少年が体験できるのでG S Eに力を注いだ方がよいとの意見がありました。

・職業奉仕委員会 渡辺剛康君

職業奉仕委員会はとらえどころがなく、今までの委員長皆さん苦勞されたと思います。私も3回目になりますが、今3つほど考えていることを発表します。

・クラブフォーラム、テーブル会などでのディスカッション

・企業訪問の実施

・委員会で良い企画が出れば行う



~4月26日のスマイル~

・4月15日の地区協議会、参加者の皆様ご苦勞様でした。

会長エレクト長田吉弘

・今日は予防注射のため欠席いたします。息子の婚礼には皆様に大変お世話になりましたこと厚く御礼致します。

滝口喜徳

前回の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	58名	48名	82.76%	100%

欠席者(10名)

林 準君、穂坂昭夫君、勝間田豪亮君、根上陽一君、大森清治君、小野篤之君、生野 旭君、芹澤正明君、滝口喜徳君、渡辺 巖君

メーキャップ(10名)

4月2日 山 中 湖 小野篤之君
4月8日 富士山植林 勝又敏樹君、大森清治君、芹澤正明君
4月9日 沼 津 東 岡本隆典君
4月12日 長 泉 白井良太君
4月15日 地 区 協 斉藤礼志君、土屋閣正君

次回
5月17日の
例会

5月17日 7:00点鐘 東山荘 講堂
早朝例会 健康講座
健康な日々を送るために 内海隆治会員